

神姫バス 明石エリアの現状とダイヤ適正化の検討について

※監督官庁への認可申請前につき
情報取り扱い注意

- ①明石エリアの現状・利用促進に対する取組み
- ②明石駅～松が丘循環線
- ③大久保駅～山手台線

①明石エリアの現状について

- 燃料費高騰・利用者数低迷の影響を受け、明石市内のみならず、広範囲にわたりバス継続運行が厳しい路線が多数存在しております。
- 神姫バスでは、明石エリアで利用促進活動を進めてまいりましたが、一部路線において路線維持が非常に厳しい状況が続いております。

①利用促進に対する取組み

①高丘地区～三宮線 エコ定期券制度の利用促進

高丘地区～三宮線（平成26年10月～運行開始）において、エコ定期券制度を活用いただくと、通勤定期券保持者がご乗車の際、休日に割安での移動が可能に。

②バスロケーションシステムの導入

バス待ち時間負担軽減のため、明石エリアにおいて平成27年4月にバスロケーションシステムを導入。

③明石市 お試し乗車券の配布

明石市と連携し、普段バスをご利用されないお客様の需要拡大を目的としたお試し乗車券を転入者・4か月健診受診者・免許返納者を対象に配布。

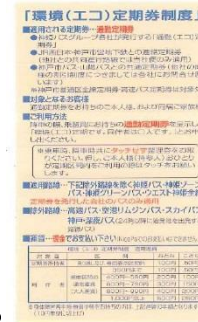
④林小学校・朝霧小学校での乗車・バリアフリー体験



林小学校での乗車体験の様子
平成30.11.8(木) 実施



朝霧小学校でのバリアフリー体験の様子
平成30.11.14(水) 実施



②明石駅～松が丘循環線

【明石駅～松が丘循環線について】

- 元々は、明石市営バスが運行
- 平成24年3月、明石市バス完全撤退により、神姫バスと山陽バスが移譲
⇒神姫バス：明石駅～明舞団地、明石駅～大蔵谷清水・松が丘～朝霧駅
明石～東朝霧丘循環（小型バス・新設）
ICカードの導入（NicoPa）等
⇒山陽バス：明石駅～明舞センター～朝霧駅、朝霧循環、大蔵海岸循環
- 平成29年10月、明石駅～大蔵谷清水・松が丘～朝霧駅を減便
明石駅～松が丘循環線を新設

明石駅～松が丘循環線の現状

- 明石駅～松が丘循環線は、他路線の重複区間が多く、松が丘5丁目～大蔵谷清水西と明石駅間(重複がない区間)のご利用が少ない現状
 - 山陽バス 62系統 経路変更の可能性があることから
系統休止も含めて、路線の見直しを検討

(参考)

- 平日運行本数：12本
- 平均ご利用人数：約2人/便 (2019年10月時点
松が丘5丁目～大蔵谷清水西を対象)
明舞団地・朝霧方面：約90人/日のご利用増で
収支均衡となる見込み。

大久保駅～山手台線 周辺路線図

- 19系統 — : 大久保駅～山の下～山手台線
- 19系統 — : 大久保駅～茜～山手台線
- 12系統 - - - : 大久保駅～西神線



③大久保駅～山手台線

【大久保駅～山手台線について】

- 平成18年10月
明石市バスからの移譲完了に伴い、本路線を神姫バスが単独運行開始
- 平成28年10月
一部便を茜経由とし、新経路運行開始
- 平成31年4月
山の下経由5便を、茜経由に振り替え

大久保駅～山手台線

大久保駅～山手台線の現状

- 現在、大久保駅～山手台線は、①山の下経由 ②茜経由 の2つの経由がある。
- 山の下経由は、路線の大部分が他路線と並行していることから、今後も居宅の増加が見込まれる茜地区の利便性向上を図るため、山の下経由の一部を茜経由に振り替えたい。

(参考) 平日運行本数：山の下経由 20本
茜 経由 29本

経由する路線のみで停車するバス停での平均ご利用者数

山の下経由：約4人/便

(2019年10月時点 山の下北口、山手台口、山の下西口を対象)

茜 経由：約6人/便

(2019年10月時点 山手小南、茜南、茜、茜北を対象)

今後のスケジュールについて

- 2019年

11月20日 明石市地域公共交通会議（本日）

12月～ 沿線自治会に利用促進のご案内

→利用状況に合わせたダイヤ適正化に向け、
関係各所との調整等に取り組んでまいります。

ご静聴ありがとうございました。



神姫バス株式会社